

南中のかぜ

<http://www.koganei.ed.jp/~minamijis/>
tel:042-383-1105・fax:042-382-0405

学校便り第5号

令和7年7月18日
小金井市立南中学校
小金井市貫井南町1-26-1



日本の8月

校長 金井 誠

夏休みが始まります。以下は、例年この時期に学校だよりに掲載しているものです。生徒の皆さんに、戦後80年の夏を迎えるにあたり、改めて平和や戦争、原爆等について考えてもらいたいので、一部修正して再掲します。

数年前の夏、江東区の夢の島公園にある、東京都立第五福竜丸展示館に行ってきました。生徒の皆さんの中には知らない人もいらっしゃるかもしれませんが、「第五福竜丸」というのは静岡県の焼津港に所属していた遠洋マグロ漁船で、1954年（昭和29年）3月1日、アメリカ軍が太平洋のビキニ環礁で水爆実験を実施した際、爆心地の160km東方の海上において操業中で、水爆により生じた放射性降下物（死の灰）を浴びた23名の乗組員全員が被ばくし、一人の方が半年後に亡くなりました。1945年（昭和20年）8月6日と9日、広島と長崎に原爆を投下された日本にしてみれば「第三の原子力災害」であり、反核運動の動機となりました。また、水揚げされた「被ばくマグロ」からは、基準値を大きく超える放射線量が計測され、市場はパニックとなり、風評被害が全国に広がりました。余談ですが、第五福竜丸が放射性物質を浴びたこととその被害は、後に映画「ゴジラ」が制作されるきっかけになったそうです。

展示館の中には、第五福竜丸の実物をはじめ、船体に積もった死の灰や当時の新聞、乗組員の手記や証言映像など様々な資料が展示されていましたが、私は、具体的に核実験・核兵器についてまとめられた1枚のパネルに目を奪われました。広島に落とされた原爆には「リトルボーイ」、長崎に落とされた原爆には「ファットマン」という名前があったことは私も知っていましたが、第五福竜丸が被害に遭った水爆にも「BRAVO（ブラボー）」という名前が付けられていたことを、恥ずかしながらその資料で初めて知りました。演劇やコンサートなどの終了時に、観客が尊敬と称賛の意味を込めて拍手とともに演者、奏者に贈る掛け声の「ブラボー」です。3年前のサッカーワールドカップの際に流行した「ブラボー」です。英語圏の方は、一般に「リトルボーイ」は「おチビさん」、「ファットマン」は「ふとっちょさん」などと、親愛の意味をもって使うことが多いそうで、このような親しみのある愛称を原爆に付けるだけでも私にとっては驚きなのですが、「リトルボーイ」「ファットマン」によってもたらされた広島、長崎の惨状を知っているはずなのに…、それなのに「BRAVO」、…何ともやりきれない気持ちになりました。

ところで、最近の若者に尋ねると、8月6日の広島原爆の日、8月9日の長崎原爆の日、そして8月15日の終戦の日を「知らない」と答える人が結構いるそうです。学校教育の力不足を感じずにはいられませんが、正直なところ「知らない」では済まされないとは思っています。アニメ映画「この世界の片隅に」や「火垂るの墓」など、毎年8月になると戦争をテーマや背景に描いた映画やドラマ、ドキュメンタリーなどがたくさんテレビ放映されます。高校野球の夏の甲子園大会においても、戦没者を悼み、毎年8月15日の正午には、プレーを中断して黙とうをしています。全国戦没者追悼式のような公の行事に限らず、このような映画や場面等を見たり聞いたりした機会を捉えて、若者に、子供たちに、日本の8月は過去に何があったのか、そしてそれは今、どのような意味をもつのか、きちんと知らせていくことが大人の責務だと考えます。

夏休みが始まります。日本の8月がやってきます。生徒の皆さんには、8月を迎えるにあたり、過去の事実を基にいろいろと考えてほしいと思います。戦争のない平和な世の中を願うのは、全ての人に共通のことだと思います。生徒の皆さんも、受け身の姿勢で教えてもらうばかりでなく、平和な世の中での在り方について、自分の頭で、何が正しいか、何が誤っているか、なぜそのようなことになったか、自分には今後何ができるか、しっかり考える力を付けてほしいと思います。

館内に展示されている第五福竜丸(実物です)



8月行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	金			17	日		
2	土			18	月		
3	日	避難所設営訓練		19	火		
4	月	図書館開館日	10:00～16:30	20	水	9:00～	3年指揮者・伴奏者・パートリーダー会
5	火			21	木	9:00～ 13:30～	2年指揮者・伴奏者会 パートリーダー会
6	水			22	金		
7	木			23	土		
8	金			24	日		
9	土			25	月	9:00～ 13:30～	1年指揮者・伴奏者会 パートリーダー会
10	日			26	火	夏季休業日終	
11	月	山の日		27	水	始業式	
12	火	学校閉校日		28	木	第2期時間割始 (6)カット	3年修学旅行事前検診
13	水	学校閉校日		29	金	生徒朝礼	
14	木	学校閉校日		30	土		
15	金	学校閉校日		31	日		
16	土			9/1	月	朝礼 安全指導 教育実習 (始)	

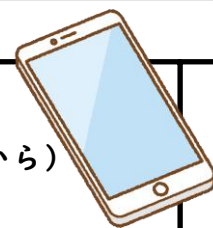
☆きまりをつくりました

スマートフォンやクロームブックを使用する際のきまりを生徒会で考え、それぞれ「十箇条」「八箇条」をつくりました。夏休みに個人のクロームブックを持ち帰りますので、今一度、ご家庭でのルールもご確認ください。

また、2学期よりクロームブックを毎日持ち帰りますので、持ち運ぶためのケースをご用意いただけると助かります。

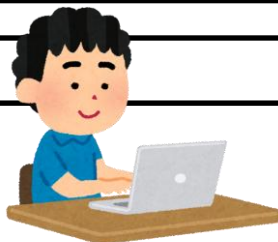
～スマホ・SNSの十箇条～

- ・スマホを大切に扱う（自分が契約者ではないから）
- ・家庭で決めた時間制限を守る
- ・休憩時間を作る（長時間の連続使用を避ける）
- ・就寝1時間前にスマホの使用をやめる
- ・SNS投稿などで誹謗（ひぼう）中傷をしない
- ・肖像権や著作権を侵害するような行為や投稿をしない
- ・ネットに個人情報や流さない
- ・知らない人と連絡を取らない
- ・安全が確認できないようなサイトには入らない
- ・お金に関すること（課金など）は家庭で相談して決める



～クロームブックの八箇条～

- ・必要なとき以外は使わない
- ・大切に扱う（小金井市からの貸与物であるため）
- ・ゲームなど学習に関係ないものを開かない
- ・設定をむやみにいじらない
- ・先生の許可なく写真や映像を撮らない（個人情報保護のため）
- ・人のパソコンを勝手に触らない
- ・人のアカウントにログインしない
- ・毎日持ち帰り、充電をしてくる



☆避難所設営訓練

8月3日（日）
9:00～12:00

南中学校で避難所設営訓練を行います。ボランティアで参加したい生徒は、副校長までお知らせください。

☆夏季休業中の一斉閉校日について（再掲） ※前号で番号の間違ひがありました。申し訳ありません。

小金井市教育委員会「学校における働き方改革 実施計画」に基づき、教職員の計画的な休暇取得促進のため、「一斉休校」を実施します。

一斉休校日：8月12日(火)から8月15日(金)までの4日間

緊急時連絡先 8時30分から17時15分まで **042-387-9877** (学校教育部指導室)

17時15分から 8時30分まで **042-383-1111** (小金井市役所代表)

☆教員の働き方改革に向けて（再掲）

教職員の働き方改革の一環として、2学期から、以下のように部活動の活動時間と電話対応時間を見直すこととしました。本来の教員の勤務時間は、8:15～16:45です。ご理解とご協力をお願いいたします。

○部活動 <朝練習>実施せず <活動>17:45まで <最終下校時刻>18:00

○電話対応時間 <平日>7:45～18:30 <休日>なし

- ・緊急の重大案件は、役所・警察・消防など専門機関等に直接お願いいたします。
- ・欠席、遅刻等のご連絡は、まなびポケットをご活用ください。(休日の部活動を含む)
- ・休日に忘れ物を取りに来ることはできません。
- ・緊急の場合を除き、教職員も上記時間以外のご家庭への連絡を控えます。